

# くたに福祉だより

第68号

久谷地区社会福祉協議会  
発行責任者 大西 一教

久谷校区のあらまし  
面積 44.65km<sup>2</sup>  
世帯数 3,478世帯  
(内訳)(荏原2,849 坂本629)  
人口 8,883人  
(内訳)(荏原7,503 坂本1,380)

令和7年5月1日現在



久谷地区社会福祉協議会  
会長 大西 一教

会長あいさつ

久谷地区の皆様には益々ご健勝のことと、お喜び申し上げます。また、平素より久谷地区社会福祉協議会の活動にご協力・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。さて、久谷地区では、少子高齢化が進み、現在高齢化率は37%を超えています。今後高齢者のみの世帯が増えてくる事が懸念されます。ふれあい、助け合い、おもてなしの里『くたに』を基本理念とし、地域で誰もがいつまでも安心して心豊かに暮らせる街づくりを目指して、今まで以上に地域内交流を盛んにし、伝統文化等の継承と仲間づくり、青少年健全育成と三世代の交流を深め、近隣愛と地域愛のある活動を進めていきたいと思います。

昨年に引き続きまして、福祉学習講座では「賢い患者さんになるために」ほか

## サロンの紹介 東方団地 三三三体操緩和型サロン

「にこにこ体操」は長年、東方団地集会所を利用して、団地住民の健康づくりを続けてきましたが、昨年度から松山市社会福祉協議会の

3回の講座を予定しております。興味のある方はぜひ参加してください。また、コロナ禍を経てサロン活動も活発になってきました。現在地区内では6か所で活動しております。高齢者の皆様が健康で暮らしていただくための一助となればと思っておりますので、ぜひご活用ください。

最後に赤い羽根共同募金にご協力いただきました。皆様からのご協力の一部は高齢者福祉、障がい者福祉、青少年健全育成などのさまざまな活動に使わせていただいておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



緩和型サロンの仲間入りをしました。サロンの活動は毎週金曜日の10時にスタート、「じゃんけんポン・あっち向いてホイ」の笑いで始まり、グータッチして、じゃんけんポン「世界で一番きれいな人はだーれ？」の照れ笑いで締めくくります。中身は、肩ほぐし体操・ラジオ体操・リンパ体操・ロコモ体操などで、水分補給を行いながら1時間20分、みっちり行い、たまには季節に合った小物づくりや毎月のお誕生会なども行います。現在の会員数は14名（女

## 異動紹介

異動に伴う新任者紹介

坂本公民館長 長沼 賢治  
久谷中学校長 豊島 政一

※退任者の皆さま、長い間お世話になりました。

久谷みらいクラブ・家庭教育学級 改め  
くたにキッズ  
子育てサークル家庭教育学級

永年「久谷みらいクラブ」をご支援いただきありがとうございます。令和7年度から、より地域一体となった子育て応援や交流活動をおこなえるように、体制・名称を変更致しました。対象を0歳から小学生以下に拡大しました。

イベントにより対象年齢が異なります。今年度は4月時点で参加希望数が多くなり、会員募集は締め切らせていただきます。

## 令和7年度行事予定

|    |       |     |         |
|----|-------|-----|---------|
| 4月 | 顔合わせ会 | 10月 | ムーブメント  |
| 5月 | 陶芸体験  | 11月 | 施設見学    |
| 7月 | 工場見学  | 12月 | クリスマス会  |
| 8月 | 夏祭り   | 1月  | アイススケート |
| 9月 | 移動児童館 | 3月  | 移動児童館   |

\*会費・保険料は無料です。

\*行事内容により参加費をいただきます。

\*お問い合わせ先 荏原公民館くたにキッズ  
TEL089-963-0993

令和7年度役員紹介

会長 岡本 有紀  
副会長 佐藤 優奈  
副会長 渡辺 香奈  
書記 白方 愛奈  
班長・書記 杏奈

白方 杏奈

杏奈 愛奈

みんなであそぼう！

ばんばんパーン♪

障がい福祉部

月一回第三日曜日午前10時から12時まで荏原公民館大ホールで「みんなであそぼう ばんばんパーン」という事業を行っています。これはさかのぼること二十数年前に久谷地区に重い病気のこどもさんが誕生しました。その時、久谷地区の沢山の方々に献血をいただいた。「がんばれ！がんばれ！」と励ましました。おかげさまでその小さな子は命をつなぎ現在では就労しております。この出来事をきっかけにその子のお母様が「小さなお子さんも、障がいのある方、高齢者の方も、皆で集い体を使って楽しいあそびの場を作りたい」と願われて立ち上がった事業です。



久谷福祉の里・施設紹介  
有会社ラッセル社  
グループホームみなみ

グループホームは、認知症のある方が共同生活を送るための施設です。家庭的な雰囲気の中で、他の入居者と協力して生活を営むことで、認知症の方々が自立した生活を続けられるようにサポートします。

各居室があり、居間、食堂、お風呂、トイレなど、共有する空間で共同生活を送ります。

誰もが認知症にはなりたくないと思っているでしょう。しかし、病気のケガ、加齢により、認知症となってしまうことがあります。「今までできていたことができない」「行きたいところがあるのにいけない」「今までは違う」「そう思っている方にも、できること、できないことを見極め、自分らしく生きられるよう、共同生活をする中での生活リハビリを大切に、支援しています。

グループホームみなみは、古民家を改装し、自分が住んでいた家のように思えるよう、近所を散歩したり、お祭りに参加したり、季節の行事もみんなで楽しんでいきます。

楽しいこと、したいこと、みんなで一緒に考えて、みんなで一緒に行動している、お年寄りの下宿のようなお家です。



有会社ラッセル社  
グループホームみなみ  
松山市津吉町1142-1  
TEL/FAX089963-0957

赤い羽根共同募金のお礼

久谷地区共同募金会長 西林 安夫  
毎年、地区の皆様方には共同募金にご協力いただきありがとうございます。

戸別募金活動は久谷地区地域活動連絡協議会の委員が担当し、職域募金や大口個別募金は久谷地区社会福祉協議会の皆様を担当し、募金活動を推進してまいりました。

久谷地区住民の皆様のご協力とご支援に加えて、地域・職場・各団体さらには地元企業の方々にも格別のご支援を賜り、共同募金を代表して厚くお礼申し上げます。

なお、一部社会福祉活動の支援金として久谷地区社会福祉協議会に愛媛県共同募金会より還元されます。今後ともご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度  
久谷地区の実績

|        |            |
|--------|------------|
| 目標     | 2,259,100円 |
| 実績     | 2,093,200円 |
| (内訳)   |            |
| 戸別募金   | 1,241,300円 |
| 法人募金   | 201,000円   |
| 職域募金   | 203,900円   |
| 個人大口募金 | 447,000円   |
| 還元額    | 1,534,100円 |

あとがき

「くたに福祉だより」第六十八号をお届けいたします。今年の春は、寒暖差のある日々が続きましたが、そのおかげで桜をはじめとするさまざまな花を長く楽しむことができました。季節の変わり目を迎え、まだ新型コロナウイルスの話題も途切れることはありません。皆さま、健康に気を付けながら、穏やかな日々をお過ごしください。

最後に、第六十八号の発刊に際し、原稿作成にご協力いただいた皆さまへ、心より感謝申し上げます。お力添えをいただき、本当にありがとうございます。

編集委員一同

荏原小学校



1年 末廣 百花



2年 清家 好実



3年 砂野真里花



3年 西影 華



4年 芝崎 日葵



5年 中島椋乃子



6年 門山 知広



6年 西山 蒼

福祉ポスター入選作品

坂本小学校



1年 森岡莉唯紗



2年 宮岡 杏風



3年 本田 将晟



4年 木村 惟人



5年 藤岡結衣菜



6年 片岡歩優美

福祉標語入選作品

荏原小学校

やつとできた  
ぼくよりよろこぶきみのかお  
一年 三好 悠生

またあした  
あえるよろこび力になる  
一年 岡田 礼詩

ありがとう  
みんなの心がえがおになる  
二年 高市 勇人

友だちといっしょにいると心強い  
二年 俊野 美月

ぼくたちの  
えがおがせかいをつなぐんだ  
三年 橋本 太一

ふわふわ言葉  
みんなの心をあたためるよ  
三年 倉橋 玲音

泣いてる子  
手をさしのべて友達さ  
四年 田川 憂斗

わたしの笑顔が  
家族みんなを笑顔にする  
四年 大森 愛華

坂本小学校

ささやかな言葉一つで人助け  
五年 兵頭 雄雅

見つけようみんなのいいところ  
五年 武智 篤紀

同じしゅみの友達が  
増えたらうれしいな  
五年 東村 結月

大丈夫？いつでも私が隣にいるよ  
六年 渡部 ころ

たった少しの思いやり  
自分も相手もいい気持ち  
六年 東村 美緒

困っていたら  
見てみぬふりせず助け合おう  
六年 橋本 遥翔

ともだちと なかよくなると  
たのしいな  
一年 池田 千紘

ごめんなさい すなおにいつて  
なかなかおり  
一年 木村 妃里

みんなのえがお  
たいせつにしていきたいな  
二年 森 晴瑠

みんなで助け合い 笑顔あふれる町  
四年 宮岡 楓

決めつけない 心のバリアを  
フリーにしよう  
四年 権名津佑介

笑顔になる ヒントの言葉  
探したせ  
五年 高畑 葵平

ありがとう 素直な気持ちを  
大切に  
五年 松下 椎那

ありがとう 笑顔の花さく 合言葉  
六年 野中 心花

大丈夫？ その一言で 救われる心  
六年 藤岡 叶望

福祉ポスター・標語の入選作品は、  
昨年度の学年表示になっています。

令和七年度福祉学習講座計画

■ 第一回福祉学習講座  
内容…賢い患者さんに  
なるために  
日時…令和七年六月二十四日(火)  
十時～十一時三〇分  
場所…荏原公民館二階大ホール

■ 第二回福祉学習講座  
内容…いのちを支える  
「ゲートキーパー」  
日時…令和七年七月二十二日(火)  
十時～十一時三〇分  
場所…荏原公民館二階大ホール

■ 第三回福祉学習講座  
内容…災害に強い町を目指して  
日時…令和七年八月二十六日(火)  
十時～十一時三〇分  
場所…荏原公民館二階大ホール

■ 第四回福祉学習講座  
内容…生活に困ったら  
どうすればいいの？  
日時…令和七年九月二十四日(水)  
十時～十一時三〇分  
場所…荏原公民館二階大ホール